

ブルカージャパン（株）ナノ表面計測事業部 主催 大阪開催 ワークショップのご案内

お客様各位

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
このたび当社では 最新の表面計測及び、機械物性計測機器を一堂に集め、下記の日程でワークショップを催すことになりました。

当日は、アプリケーションサイエンティストの実演により製品の機能や性能をじっくりご覧いただけるよう企画いたしておりますので、ご多忙のこととは存じますが、ぜひご来場賜りますようお願い申し上げます。

敬具

ブルカージャパン（株）ナノ表面計測事業部
事業部長 相川 重夫

記

- 開催日： 2018年10月19日（金） 13:00～17:00（予定）
- 開催場所： マイドーム大阪 第6会議室 <http://www.mydome.jp/mydomeosaka/access/>
〒540-0029 大阪府大阪市中央区本町橋2-5 Tel:06-6947-4321
- 内容： 製品概要・特徴・事例などのご説明と実機を用いたデモンストレーション
- 製品： 1. ハイジトロンナノインデンテーションシステム： TriboIndenter
2. ユニバーサルトライボロジーテスター： UMT-TriboLab

- お申込み：
下記申込フォームかメールにてお申込み下さい。
<http://bit.ly/2NPm7a1>

メール：info-nano.bns.jp@bruker.com
電話： 03-3523-6361



▲申込フォーム QRコード

※ メールでお申込みの場合、タイトルに「大阪WS申し込み」と明記いただき下記の項目をご記入ください

・勤務先名・ご所属部署・お名前・メールアドレス
・ご住所・TEL・ご興味のある製品・参加日【大阪】10/19

- プログラム：
13:00～13:10 開会のご挨拶
13:10～14:40 製品プレゼンテーション ブルカージャパン（株）ナノ表面計測事業部 各製品45分
14:40～15:40 装置デモンストレーション ①
15:40～15:55 休憩
15:55～17:00 装置デモンストレーション ②

1. デモ④は参加人数によってグループに分けて対応させて頂く予定です。2. デモ②ではご興味のある製品だけを見て頂ける時間としています。3. 個別のご質問等ある方はワークショップ終了後に対応致します。4. 当日のプログラムは予告なく変更する可能性がありますこと予めご了承ください。



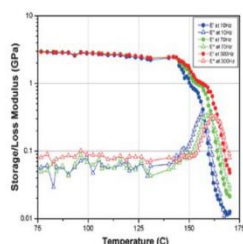
マイドームおおさか アクセス

製品紹介

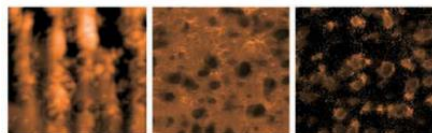
ハイジロンナノインデンテーションシステム TriboIndenter Series

特許技術の静電駆動トランスデューサによる低荷重測定や、ピエゾスキャナによる押し込み圧子を使った走査プローブ顕微鏡モードなどから、トライボインデントは最先端の有機材料、複合材料などの機械的特性を評価する装置として優れた性能を有します。

- 静電駆動トランスデューサによるフロアノイズは30nN以下を実現
- 走査プローブ顕微鏡モードでは押し込み圧子を使った表面形状像の観察と業界最高+/-10nm精度による測定箇所指定が可能
- 78kHzフィードバックループと38kHzサンプリングレートによる材料挙動解析
- トランスデューサの並列搭載により低荷重と高荷重ヘッドのワンクリック切替
- 大型ステージとサンプルゾーンコンセプトにより高さの違うサンプルやリセスなどの測定が可能
- 周波数0.1～300HzのnanoDMA測定（貯蔵・損失弾性率、Tanδ）
- xSolステージにより最大800℃の加熱や冷却・湿度制御が可能。（粘弾性温度依存性）
- XPM高速インデンテーションにより高いスループットを実現（マッピング機能付属）



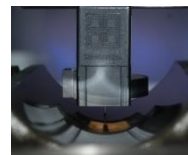
ポリカーバイドの周波数による
粘弾性温度依存性



粘弾性マッピングによる高分子分散状態



xSol™ 環境ステージ

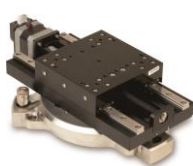


シリンダボア内壁測定

多機能摩擦摩耗試験装置 UMT-Tribolab

最新世代のUMTは、多種多様なモジュール方式で設計されており、汎用性が高く、選択する構成によって、いくつもの異なる摩擦・摩耗試験が可能なメカニカル・トライボロジーテスターです。

- 1台のプラットフォームで45種類を超えるASTM規格に対応したトライボロジー試験が可能
ボール・ピンオンディスク、スラスト試験（リング・ディスクオンディスク）、往復試験、ブロックオンリング、スクラッチ試験、シェル式四球試験、腐食摩耗試験など
- 自動車分野に特化した様々なアプリケーションにも対応。
JASO M348及び、SAENo.2規格のクラッチ材評価、ASTMD6425などの潤滑油高速振動試験（SRV試験、JASO M358 ベルト式CVT油の金属間摩擦係数特性試験、SAEJ2522(AKMaster)のブレーキパッド試験など
- ノイズレベルをフルスケールの0.02%に低減させた11種類のフリクションロードセンサーにより、最小1mN～最大2,000Nの荷重印可が可能。
- AEセンサーによる材料の破壊検出やECRセンサーによる摺動中の通電状態など測定が可能
- モジュール方式で設計された環境制御チャンバーにより、様々な環境での試験が可能
加熱チャンバー（150℃、400℃、1000℃）、冷却チャンバー（-30℃）、湿度制御（5～85%RH）や真空中、任意ガス雰囲気中などの環境制御を実現



リニアドライブ



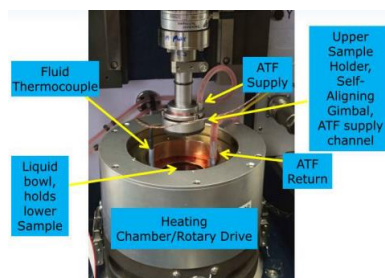
高速往復ドライブ



ロータリッドライブ



ブロックオンリングドライブ



クラッチ試験セットアップ